

<b>上田仮説サークルニュース</b>		<b>3月例会</b>	<b>2013. 3号</b>
編集責任	遠藤 裕		発行2013. 4. 27
〒 383-0041	中野市岩船 426-3	サンガーデン中野 B-G	TEL 0269-23-2847 携帯 090-1406-9115
	メール	endo-h@cronos.ocn.ne.jp	勤務先 長野工業高校 TEL 026-227-8555

2月23日(土) 上田市中央公民館 3F第1・第2学習室  
午後 3:00 ~ 8:00

参加者数 8 名  
資料総ページ 54 ペ



<参加者> 増田伸夫さん, 坂口富雄さん, 渡辺規夫さん, 高見沢一男さん, 北村知子さん,  
池田みち子さん, 北村秀夫, 遠藤裕

**はじめに** 3月例会の参加者は8名。

レポートは、増田さん(3), 高見沢さん(1), 知子さん(2)の発表がありました。増田さんは待望の合本『高校版たのしい「進路室だより」(飯山高校)2012 年度版』を持ってきてくれました。

資料発表前に増田さんがミニ授業プラン<ダイコンの観察—科学の目で見ると—の体験講座の授業を。資料発表の後半では、知子さんが<チリモン図鑑>を用意してくれ、みんなでけっこう必死になってチリモンを探しました。とてもたのしかったです。

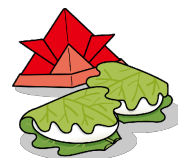
終了後、いつもの「夢庵」で夕食会。



### 1. 体験講座 ミニ授業プラン<ダイコンの観察—科学の目で見ると— (入江洋一さん)

講師 増田伸夫さん

増田さんが授業書を用意してくれ、実際に授業をしてくれました。みんなで予想を立てながら楽しむことができました。時間は20分くらい。



## 2. 発表資料

### ① サークルニュース 2月例会 遠藤 裕 (8ペ)

#### 1. 発表資料

- ① サークルニュース 1月例会 遠藤 裕 (6ペ)
  - ② 理B・生物Iかわら版 No.7 <細胞とその社会> 増田伸夫さん (24ペ)
  - ③ 生物IIかわら版 No.7 <年度末アンケート> 増田伸夫さん (16ペ)
  - ④ 上田仮説サークル資料集 2012年9月~2013年1月 超特大号 増田伸夫さん
  - ⑤ 体のふらつきとブラウン運動 渡辺規夫さん (2ペ)
  - ⑥ 上田高校学習の手引き2013年度原稿 渡辺規夫さん (4ペ)
  - ⑦ タイ旅行記 渡辺規夫さん (14ペ)
  - ⑧ 教育シンポジウムの開催 望月久和さん (3ペ)
  - ⑨ 1年間の理科の授業と1月・冬休み明けテストの結果 北村知子さん (4ペ)
  - ⑩ 野沢南高校 3学年通信 はばたく夢 北村秀夫さん (8ペ)
- <ジャガリコのポテトグラタン> 北村秀夫さん

### ② 今日の授業のポイントは？ (3) 増田伸夫さん (20ペ)

生徒さんの生物の授業ノートの紹介。

増田さんは、毎回授業の最後に「今日の授業のポイント」をノートに書かせているそうです。時間は1分くらい。この方法はとてもよいということで紹介してくれました。

二人の生徒さんのノートにはそれぞれ毎回「今日のポイント」が記入されています。同じ内容の授業のそれぞれの生徒さんのまとめ方を比べてみるのもおもしろいです。例えば、「ヘモグロビンは、O<sub>2</sub>よりCOの方が好き。」と「ヘモグロビンは酸素とくっつきやすいがそれより一酸化炭素の方がくっつきやすい。」「フィードバックによって自動調整」と「ホルモンのバランスは、フィードバック調整によって量を一定に保っている。」など。

(牧さんのシナリオの作り方の話で、言いたいことは1つということが話題になったことがあります。1時間の授業を考えるとこれもこのことが大切だということから、授業の最後に「今日の授業のポイント」を書かせるという方法が生まれたと思いますが、どうだったでしょうか？また、話をするときもポイントを1つに絞ることが大切であるということもサークルでは以前から話題になり、「ひと言で言うと」という言葉がはやっています。最近、運動クラブのトレーニングでも練習のポイントを1つに絞り意識させることが大切だということ意識しています。いろいろな場面で活用できそうな方法で、これからもサークルで実践例を報告していただけたらと思います。授業ノートは、知子さんも前に紹介してくれました。 エドワ)

### ③ 今春卒業生の進路状況と進路（推薦）への準備・心得 増田伸夫さん（4ページ）

2年生進路講話の資料の紹介。

今春の進路決定者の8割が推薦制度を利用。資料には、推薦制度についてのメリット・デメリット、約束事がていねいに説明されています。生徒さんや保護者が推薦制度をしっかりと理解し安心して出願できるような内容になっていて、進路をひかえた3年生の担任にはたいへん参考になる資料です。

1. 今春卒業生の進路決定状況・推薦利用の割合
2. 推薦制度とは何か（推薦に関する約束事）
3. 最後に

平成24年度3年生108名の進路

平成24年度卒業生 進路統計

### ④ 進路だより34号 いまから、ここから 増田伸夫さん（2ページ）

昨年の4月から発行してきた「進路室だより」の最終号。

卒業していく3年生に向けて3人の方のお話しや文章が紹介されています。「あとがき」で増田さんは「気がついたら「進路室だより」も最終号は34号になっていました。きっと「進路室だより」を出すという仕事が私ども（進路係）にとってそれだけたのしかったのでしょう。たのしい仕事を私どもに与えてくれた皆さんに感謝しています。>と書かれています。増田さんにとって、<たのしい>ということがこれだけの量の「進路室だより」を発行できた原動力になっていたようです。

◇人生これから 小原茂巳さんの話

◇人間、いつでも変わる 山本正次さん

『子どもに向かって歩く』（太郎治郎社）より

◇卒業する皆さんへ・・・だめな人間はいない 牧衷さんの言葉

◇保護者の皆様へ

◇最後に

### ⑤ 高校版たのしい「進路室」だより 増田伸夫さん

合本『高校版たのしい「進路室だより」（飯山高校）2012年度版』

増田さんが飯山高校で発行してきた「進路室だより」の第1号から34号までの合本を出版してくれました。サークルでその都度紹介していただいていたのですが、多くの参加者の皆さんは、出版されるのを心待ちにされていたことと思います。生徒さんや保護者の皆さんに参考になるお話しや資料が満載です。そして、何よりこの合本を手にした読者の皆さんにとって<たのしい生き方>のヒントになるお話しが沢山掲載されています。

すので、読んでたのしいばかりでなくこれからの生き方に大いに活用できる合本です。  
(今年度は3年生の担任です。進路指導で悩んだとき心強い味方ができました。増田さん、出版を  
ありがとうございます。 エドワ)

## ⑥ 1年間の授業のまとめ 高見沢一男さん(4ペ)

望月高校での1年間の授業のまとめの紹介。

各講座ごとに「たのしかった授業」の投票数と「一年をふりかえっての感想」が紹介されています。

- ◆生物I(3年生) 1位 DNAストラップ, スズの鋳物 3位 信じれば見える  
4位 ダイラタンシー 5位 <生物と種>
- ◆地学I(3年生) 1位 位信じれば見える, スズの鋳物, 人体解剖図  
4位 ダイラタンシー, <世界の国旗>
- ◆化学I(2年生) 1位 エアーフレッシュ 2位 <食べ物とイオン>  
3位 <心理学入門> 4位 スズの鋳物 5位 皿回し  
「災害の科学」の感想 評価5・4で100%

どの項目にも票が入っています。感想を読むと、多くの生徒さんが「実験が多くとても楽しい授業でした。」と書いています。高見沢さんも非常に沢山の仮説実験授業やものづくりをやられています。原動力はやはり生徒さんが「授業がたのしい」と言ってくれることですね。

## ⑦ 宇宙を感じよう《宇宙への道》→楽しめましたか 北村知子さん(10ペ)

妙義中2年生での《宇宙への道》の授業記録と評価・感想。

問題の予想分布と理由がていねいに書かれています。評価はほとんど5・4でとても素晴らしいです。この授業のポイントを一言でまとめると「宇宙は想像以上に広い」とまとめている生徒さんが多く、宇宙の広さを実感している様子がうかがえます。

## ⑧ 大阪府学力検査問題 北村知子さん(6ペ)

大阪府の後期選抜(全日制・多部制単位制)の学力検査問題の紹介。

1. セキツイ動物, ヒトの器官
2. 物体にはたらく力
3. 火山灰に含まれる鉱物
4. 石灰石を用いた実験

(問題1には、カタクチイワシの煮干しの解剖図があります。)

### 3. チリモン図鑑 北村知子さん

知子さんが用意をしてくれました。たの授のメーリングリストで、大阪の横山さんの紹介とのこと。

チリメンジャコの中に混じっている小さな生き物を、チリモン図鑑の写真の上に乗せていく。かなり小さいので探すのに苦労しましたが、聞いたことのない名前の生き物が発見できたりしてたのしめました。





**あとがき** 桜も散り木々の緑がだいぶ鮮やかになり目をたのしませてくれています。新年度が始まり、1ヶ月近くがたちました。職場の方も軌道に乗っている頃でしょうか。

長工では、4月から仮説の会員の春原さんが転勤してこられました。サークルへのお誘いもしたりしています。なかなか授業の方はお互いやりたいうようにできないでいます。まあボツボツと時間をかけてということ。

